



1 年間ありがとうございました

先日発表された「今年の漢字」は、『戦』。カタールで行われたW杯サッカーは、アルゼンチンが36年ぶり3度目の制覇となりました。決勝戦はまれに見る熱戦で、敗れたフランスとともに歴史に残る「戦い」を繰り広げてくれました。我が日本は、「死のE組」で戦前には苦戦すると思われていましたが、ドイツ、スペインと優勝経験のある強豪に逆転勝ちし、1位でGSを通過。決勝トーナメントではクロアチアにPKで敗れ目標としていたベスト8に届きませんでした。日本代表の戦う姿に皆、元気と勇気をもらったのではないのでしょうか。

一方、ロシアのウクライナ侵攻という戦いで多くの尊い命が失われるという悲しい出来事もありました。経済面では様々な要因からの円安や物価高とも戦わなくてはならなくなりました。コロナウイルス感染症も6・7・8波という大きな波が収まることもなく押し寄せてきて、まさに感染症との戦いが続いています。

さて、今月4日(土)から10日(金)までが人権週間ということで、本校でも人権に関する学習を行いました。人権集会では、「障害を持つ人が社会に参加するための合理的配慮」と、「やわらかい心を持つことの大切さについて」知るとともに、『友だちの強み見つけ隊』として学級で取り組んできたことを発表しました。どのクラスも友だちの強みをたくさん見つけてくれました。人は「強み」も「弱み」も持っている。相手に対して「弱み」を指摘するのではなく、「強み」をどんどん伝えていくことでお互いが温かい存在となれる。CMではないけれど、矢印を向けて戦うのではなく「たたきよりたたえ合おう」の精神でいてほしい。そして「ありがとう」という感謝の言葉を伝えてほしい。心からそう願っています。今後もさらに人権を尊重した行動が自然にとれる学校づくりを目指していきたいと考えています。



最後になりましたが、今年一年間、保護者の皆さま、および地域の皆さまには、学校運営においてたくさんのご理解とご支援をいただきました。ありがとうございました。どうかよいお年をお迎えくださいますよう、心からお祈り申し上げます。本当に、今年一年お世話になりました。



配膳台を寄贈いただきました

先日、福井銀行教育福祉財団からの助成で配膳台を3台いただきました。大切にに使わせていただきます。



『冬期休業中の緊急時の連絡先』について

学校が冬期休業に入りますと、外出や旅行などにより交通事故のリスクや感染リスクが高まることが予想されます。こうした状況を踏まえ、コロナ感染等を含む緊急時の連絡体制につきましては、次のようになっています。

1：緊急時とは・・・

- ・ 児童の生命に関わる事故や病気 ・ 児童が救急車で搬送されたとき
- ・ 児童および保護者が新型コロナウイルス感染者および濃厚接触者になった場合
- ・ その他 児童の非常事態であると考えられる状況にあるとき

2：連絡先

(1) 12/26～28、1/4～6 8:10～16:40 ⇒ 西津小学校 Tel 52-0254

(2) 土日や祝日、学校閉庁日(12/29～1/3)、(1)の時間帯以外

⇒ 右上 QRコード(西津小最新版フォーム)で入力をお願いします。

難しければ、管理職の自宅にお電話願います。(校長)56-0626(教頭)67-2040



□ 学校へのご意見・ご要望、児童に関する情報・相談については、遠慮なく学校までご連絡ください。
(学校:52-0254) 学校HP <http://edu.city.obama.fukui.jp/nishizu>

